

③ 教育費を増やせ！！

新座市の教育の売りはなんでしょう 教育長は「英会話」「小学校の教科担任制」「副担任制」と繰り返して答弁しています。9月議会で僕は教育長にこう聞きました。新座の教育の売りの先生達がこんな給料で働いているのです。恥ずかしいとは思わないのですか」と。教育長の答弁は「これは規定に基づいてお支払いをしているということでございます。」という本当に恥ずかしい答弁でした。新座市の教育環境は最低レベルです。有能な先生達が過酷な労働条件で働いているのです。

職種	配置	平均年収
副担任(小学校一年生)	小学校	2,003,400円
教科担任制加配教員	小学校	1,955,700円
英語加配教員	全中学校	1,955,700円

③ にいざ教育委員会

語る会「たかやんは、「にいざ教育委員会」というチームを作り五中時代の教え子を中心とした若い人たちと新座の教育の未来を語っています。市教委(教育長)に喧嘩を売っているのです。市長のいいなり市教委(教育長)には魅力がありません。教育予算が少なかったら「もっとよこせ！」と主張するのが教育長の仕事です。9月号でも書きましたが、教育力をあげることが、新座市を豊かな市にしていく一番の近道だと私達は考えています。新座市の教育を応援していくというのが基本ですが、それにはまず市民のみなさんからの情報そしてご意見を沢山いただきたいと思っています。確かに新座市は危機的な財政状態にあります。しかし知恵を出し合えば、改善できることは沢山あると思うのです。年間7000万以上かかる現在の「英会話」は廃止していくのも一つの選択でしょう。40分授業にして集中力を高め、授業数を増やすことや部活動の大会を土日にしていくこともお金をかけずにできることです。新座の子ども達の為に、そして先生達の為に一緒に考えましょう。



9月議会でも須田市長と対決。

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、朝日新聞の「今学校で！」を読み、教師になることを決意する。1977年から五中・六中・二中で授業に、クラスに、そしてテニスに燃えた2年間だった。2000年2月、市議会議員選挙で9768円で戦い975票で落選。2004年2月の選挙でも、お金をかけずに戦い1272票で初当選。2008年も同様に、1433票で当選。2期目に入る。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。現在は建設常任委員会に所属。無駄な道路、箱物に反対しながら、公共施設の改修などを訴えている。また議会を離れたところでは「たかやん塾」で小中学生・高校生と共に歩み、石神・片山小と六中では障がい者支援団体「よこ糸をつむぐ会」のメンバーとして活動している。黒目川川づくり懇談会」代表。自然護岸を目指し毎月川掃除に燃えている。石神3丁目在住。趣味はテニス・サッカー・囲碁・将棋・読書・音楽。小野伸二・クルム伊達公子・羽生善治のファン。

詳しくは [たかやんの応援団](#) で [検索](#)

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106